化学物質排出削減

宇佐美　亮*

Decrease in Chemical Emissions

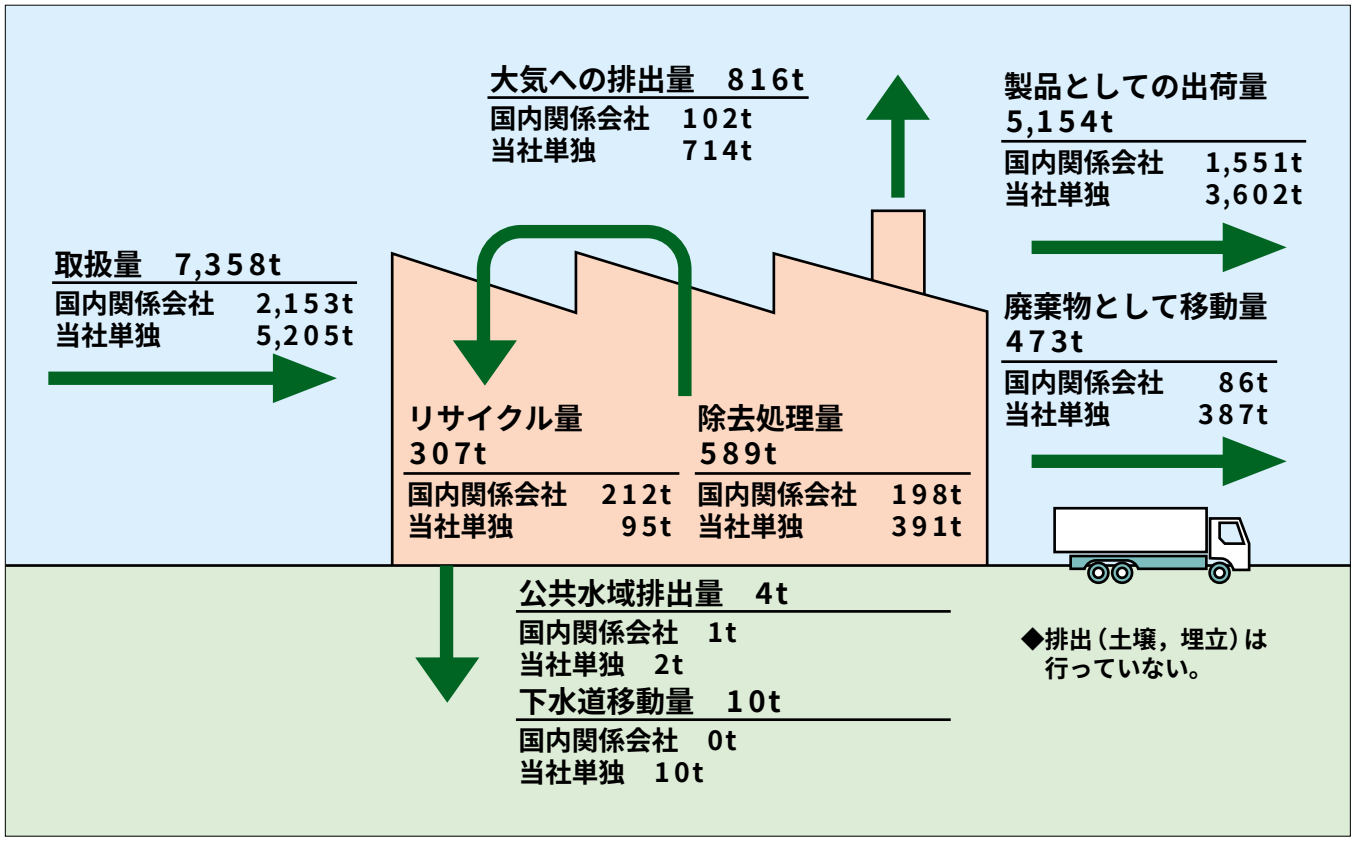
Ryo Usami

要　旨

三菱電機グループ(国内製造拠点)では1997年から自主的な化学物質管理を進めている。現在の三菱電機グループでの管理対象化学物質はPRTR(Pollutant Release and Transfer Register)管理対象物質(354物質)に自主管理物質226物質を加えた580物質である。

三菱電機は購入部材・部品の購入情報と連携させた“化学物質管理システム”を開発し，化学物質排出量を含めた化学物質のマテリアルバランスを管理している。資材購入データとの自動連携による集計のため，扱う化学物質量に漏れがなく，高い精度で短期間にマテリアルバランスを集計することができるのが特色である。

2006年度は大気汚染防止法改正とそれを受けた電機電子４団体の自主取り組みに則って，管理対象化学物質を新たに13物質増やした。2006年度の三菱電機グループでは揮発性有機化合物(Volatile Organic Compounds：VOC)を管理対象に追加するとともにトルエン，キシレンの代替を進めている。今後もこれらVOCを中心とした排出量削減への取り組みを更に進めていく。



管理対象化学物質のマテリアルバランス

当社の化学物質管理システムで管理している三菱電機グループ管理対象化学物質のマテリアルバランス(2006年度実績)である。化学物質取扱量のほか，化学物質排出量も短期間に高精度で集計できる。

*本社